

近森病院 理学療法科

科長 田中健太郎 リハビリテーション部 部長 前田 秀博

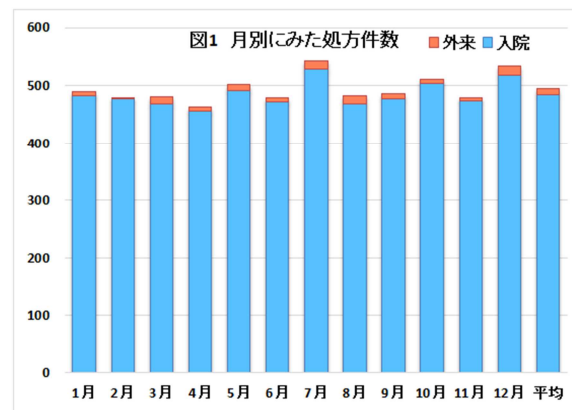
はじめに

2024 年は、理学療法士 58 名の体制で運営を開始し、3 月に 1 名、4 月に 3 名の新入職員を迎えた。経過中に 5 名の中途退職、4 名の育休復帰と 8 名の産育休入り等があり、年末の現場スタッフ数は 53 名（前年同月 55 名）となった。

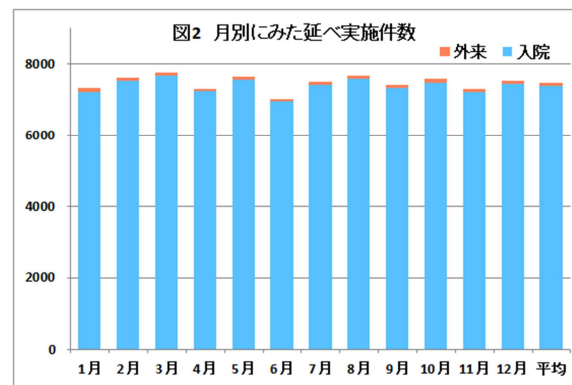
2024 年もグループ病院間での教育ローテーションに加え、産前産後休業、育児休業を取得するスタッフ等により、毎月のごとく人員が入れ替わる 1 年であった。また、診療報酬改定の年であり、逐次情報を更新/共有しながら 6 月以降の業務変更点に対し対策を講じた 1 年でもあった。

業務実績

月別にみた処方件数を図 1 に示す。入院 5823 件（前年 5441 件）、月平均 485 件（前年 453 件）。外来 110 件（前年 140 件）、月平均 9.2 件（前年 11.7 件）であり入院患者さんへの処方件数は増加したが、外来患者さんへの処方件数は減少した。

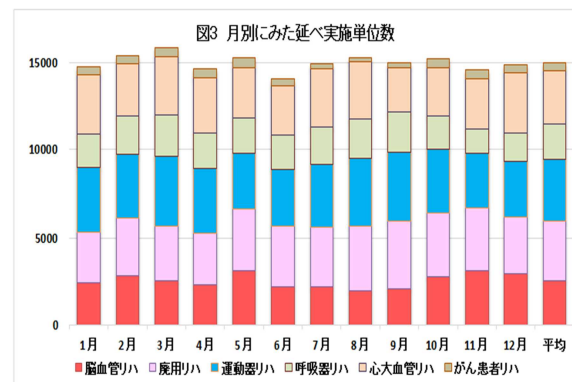


月別にみた入院・外来の延べ実施件数を図 2 に示す。入院は月平均 7373 件（前年 7358 件）、外来は月平均 91 件（前年 285 件）であり入院患者さんへの実施件数は増加したが、外来患者さんへの実施件数は大幅に減少した。



月別にみた延べ実施単位数を図 3 に示す。前年より微減となった。

病院機能分化に応じるべく、2024 年 3 月末に運動器外来が閉鎖となり、当院での外来対応は心臓リハビリテーション外来のみとなった。運動器にて継続的な関わりが必要な患者さんは同一法人内のオルソリハビリテーション病院での外来リハビリテーションへ移行となり外来処方件数は減少したが、その分、早期から対応が必要な入院患者への診療に注力した。



また 9 月より 2024 診療報酬改定にて新たに創設されたリハビリテーション・栄養・口腔連携体制加算算定を 2 病棟で開始した。これまで以上に急性期医療で ADL を低下させない取り組みを強く推進していきたいと考えている。

おわりに

医療機能の分化や診療報酬改定などの外的因子, 人員減などの内的因子など, 2024 年も課題は山積であったが, 日々患者さんや病院, 地域医療に貢献すべく献身的に取り組んでくれるスタッフには敬意と感謝を表したい. 2024 診療報酬改定では高齢者の急性疾患の治療とともに, より早期からのリハビリテーション, 医療介護連携などが重要な点として評価された. 急性期リハビリテーションを担う中で, 今後も安心安全で質の高いリハビリテーションの提供とともに, 効率と適性を重視した取り組みを進め, 患者さんと病院スタッフ双方に貢献できる組織運営に努めたい.

学術発表・講演会等

2024 年は下記に示すごとく学術発表、講演、論文執筆が例年になく増加した年でもあった. 日々の臨床業務に加え, 学術活動にも積極的に取り組んでくれるスタッフ一同を誇りに思う.

学術発表

演題名	演者	学会名	開催日 (県)
地域包括ケア病棟に入院となったパーキンソン病患者の一症例	安岡 裕生	第20回高知パーキンソン病リハビリテーション研究会	2月16日(高知)
心不全患者における呼吸筋トレーニングについて	前田 秀博	日本心臓リハビリテーション学会 第7回四国支部地方会	3月2-3日(香川)
病棟外でも創傷対策	田中健太郎	第24回日本褥瘡学会中国四国地方会学術集会	3月17日(高知)
新型コロナウイルス感染症罹患後症状が持続した一例	田中健太郎	第37回高知県理学療法士学会	3月24日(高知)
低心機能症例への外来心臓リハビリテーションにおける療養・就労両立支援	横田 太郎	第30回日本心臓リハビリテーション学会学術集会	7月15-16日(兵庫)
引きこもり状態にあった開心術後症例に対する多職種支援	森本 和加	第30回日本心臓リハビリテーション学会学術集会	7月15-16日(兵庫)

講演

講演名	講師	研修会名	開催日 (県)
・心臓リハビリテーション外来にてHIITまで実施した症例 ・認知機能の低下により心不全再発が危惧されたフレイル症例	横田 太郎 森本 和加	第23回心不全療養セミナー	1月19日(高知)
地域へ繋ぐ, 当院における多職種連携とリハビリ	井上 新哉	第5回心不全地域連携フォーラム	5月27日(高知)
循環器疾患労働者の復職支援に向けたMets 応用	前田 秀博	令和6年度高知県産業医学研修	6月12日(高知)
1人1人に合った心不全在宅療養をチームでつくる	橋田 芳恵	第29回日本老年看護学会	6月30日(高知)
当院 ICU での心臓リハビリテーションの実際	橋田 芳恵	第30回日本心臓リハビリテーション学会学術集会	7月15-16日(兵庫)
呼吸リハビリテーション実践研修	田中健太郎	令和6年度第1回中央東区域ブロック研修会	10月20日(高知)
糖尿病と運動～体を動かそう, 足の観察もしてみよう～	横田 太郎	高知県世界糖尿病デー 市民公開講座	11月10日(高知)
リハビリテーション栄養口腔連携体制 加算算定に向けた取り組み	前田 秀博	JPTA 管理者ネットワーク担当者(急性期) 中央研修会	12月21日(Web)

論文

タイトル	執筆者	誌名
今さら聞けない基本の理学療法 ～心電図～	藤山祐司	高知県理学療法 2024 第31号:p19-20